



い 厚岸観光スポット巡り いつもと違う目線で見える湿原

7月30日、厚岸観光協会と町が主催する『厚岸観光スポット巡り』が行われ、12人が参加しました。
今年は厚岸駅から糸魚沢駅まで列車に乗り、チライカリベツ川をカヌーで下りました。
根室方面への列車に数十年ぶりに乗った参加者からは「車窓から見る湿原の景色はいつもと違って良いね」との感想が。カヌーで川を下っていると、オジロワシが頭上を旋回しているのが見え、厚岸町の素晴らしい自然を再認識できました。

そ 親子の食育教室 ろいの三角巾でやる気十分！

8月1日は保健福祉総合センター、8月2日は社会福祉センターで『親子の食育教室』が行われました。
この日は3品を調理。「みそを溶くのを手伝っているよ」と家で料理の手伝いをしている子もいて、友だちや低学年の子に教える姿もありました。食生活改善推進員に手伝ってもらいながら、錦糸卵作りにも挑戦。「料理を作るのは楽しい」「また参加したい」という感想も聞こえ、楽しみながら料理をして、おいしくいただきました。



今 2017本の森フェスティバル 年のテーマは『海いろいろ』

7月29日と30日の2日間、本の森厚岸情報館で『2017本の森フェスティバル』が開催されました。
情報館内では今年のテーマにちなんで、海の簡単工作会や海事の歴史展が、屋外の会場では恒例のフリーマーケットや野焼きパンづくりなどが行われました。
会場で一番目を引いていた古本市では、定価の10分の1で購入できることもあり、10冊以上購入している人も。来場者は手にとって目当ての本を探していました。



楽 第1回厚岸はしご酒～湖北地区 しまnight！はしご酒

7月29日、厚岸はしご酒実行委員会主催による初のイベント『第1回厚岸はしご酒～湖北地区』が行われました。
役場をスタートし、1時間で湖北地区の指定された居酒屋やスナック10店のうち3店をはしごするルール。参加者同士の交流や、地域の活性化を図ることを目的としています。
128人の参加者の中には仮装をして参加したグループもいて、はしご酒終了後に行った豪華景品が当たる抽選会は、大いに盛り上がりしました。



五 厚岸蒸溜所見学ツアー 感でウイスキー作りを体感

8月11日、厚岸蒸溜所で関係者以外には初の公開となる『厚岸蒸溜所見学ツアー』が行われました。
このツアーは厚岸味覚ターミナル・コンキリエが主催し、84人の応募の中から抽選で選ばれた12人が午前と午後に分かれて見学。中には札幌や東京からの参加者もいました。
参加者は麦汁の試飲や麦汁を発酵させている匂いの違いを感じたほか、今回限りの見学となる稼働中の蒸溜棟や熟成庫も見学し、ウイスキーが造られるまでの過程を五感で体感しました。ツアーは9月24日と10月22日にも行われます。

将 地元企業交流会 来を考えるきっかけに

7月25日、町商工会青年部主催の『地元企業交流会』が真龍中学校体育館で行われ、町内全中学校の1、2年生172人が参加しました。
町内の企業の魅力を伝え、将来は町内企業に就職してもらい、若者の町外流出に歯止めをかけたいという思いから実施しており、今年は14社の企業が参加。
生徒は興味のある業種のブースで説明を聞いたり、実際の作業を体験し、将来を考えるきっかけにしていました。



汗 オオハンゴンソウ防除作業 だくになりながら作業しました

7月22日、子野日公園で特定外来生物に指定されているオオハンゴンソウの防除作業が行われ、参加者は1本ずつ手作業で抜き取りました。
この作業は今年で11年目。今年は新たな場所での抜き取り作業も行い、10年抜き取った場所との違いを比べました。
高さや茎の太さが歴然で、参加者は抜き取り作業の大変さを体感。10年作業を続けた結果、もともとあったフキやイラクサなどの植物が増えていることがわかっています。